

平成 21 年度 動物実験に関する自己点検結果

安全管理の状況

1. 安全管理の必要な動物実験(感染・組換え・放射線・発癌等化学物質)について、管理されている。

実験動物の飼養保管状況

1. 飼養保管施設(以下、施設)の管理及び保守点検は行われている。
2. 飼養保管中の動物の数や状態については、管理されている。
3. 動物の入手先等を示す記録台帳のない一部の施設についても、平成 22 年度から記録台帳を設置するとしている。平成 21 年度から実験動物管理者が全記録を保有しており、飼養保管状況に問題はない。
4. 動物の逸走等に関する事故については、管理されている。

マニュアルの記載内容について

1. いずれの施設も適正な飼養保管を行うためのマニュアルが作成されている。学外の者による相互検証に向け、動物実験委員会がその内容を調査する。

施設等の維持管理の状況

1. いずれの施設も概要を示す平面図を有し、維持管理されている。